

平成28年度 一般財団法人福岡市交通事業振興会事業計画

実施事業として交通問題に対する意識啓発の推進，地下鉄乗車マナーの向上，地下鉄のお客様サービスの向上等の事業を実施します。

また，アビスパ福岡とのタイアップイベント等の各種イベントと連携し，本市地下鉄のPRを行うとともに，地下鉄が環境に優しい乗り物であることをより積極的に啓発していく必要があります，交通局とも連携をとりながら効果的な事業実施に努めてまいります。

その他の事業として交通局から受託していた清掃等事業は局直接契約となりますが，引き続き管理監督業務を受託し，各駅・車両等の快適性の維持・向上に努めるとともに構内営業等事業及び広告事業の拡充を図ることによって本会の経営安定化を図り，地下鉄の安全・安心で快適な輸送サービスの向上に寄与してまいります。

1 実施事業等 (事業費予算額 70,923千円)

(1) 交通問題啓発事業

ア マナー啓発

お客様から多くの声が寄せられる乗車マナーについて，タイムリーな啓発を積極的に行ってまいります。平成28年度は，エスカレーターのマナー向上の強化対策として，七隈線天神南駅をモデル駅とし，交通局との共催によるマナーアップイベントを実施いたします。

また，駅の特徴に応じた，ポスター，ステッカー，駅構内の柱巻きやフラッグ等の活用，子ども向けマナー啓発教材の作成やグッズの配布等を行ってまいります。

イ 巡回指導

乗降時のマナー，座席の座り方，歩きスマホ等，地下鉄乗車マナーの向上や，駅構内・車内の防犯対策のため，巡回指導員による巡回指導を行ってまいります。

(2) 地下鉄の利用促進・便益増進事業

ア 地下鉄のPR

お客様に親しまれる地下鉄を目指すとともに，環境に優しい地下鉄の利用促進のため，交通局と共催で「地下鉄フェスタ」を開催する。また，アビスパ福岡地下鉄DAYを始め，各種イベントへの積極的な参加や協賛，外国語版地下鉄ガイドの作成・配布等，幅広く地下鉄のPRを行ってまいります。

イ 駅ごとの利用促進

平成28年度は福岡市動物園と連携し，薬院大通駅の利用促進と動物園の来園促進につながる取り組みを行い，利用者数向上に努めてまいります。

ウ 駅構内の案内・サイン改修

お客様の利便性向上のため，交通局と共同して空港線・箱崎線の駅構内の案内・サインの見直しに取り組んでまいります。

(3) 地下鉄の快適性向上事業

ア 駅魅力づくり事業

駅構内をお客様にとって楽しめる・安らげる・心豊かになる空間として提供するため，福岡市・他団体との連携を積極的に行い，アート作品や伝統工芸品等を活用し，駅の個性化・活性化を図ってまいります。

イ 生花事業

快適で清潔感のある駅環境づくりのため、平成27年度から主要6駅のトイレに生花を設置していますが、平成28年度は設置駅の拡充に努めてまいります。

ウ 駅緑化活動支援事業

環境に優しく、お客様に親しまれる駅づくりのため、七隈線で実施していた地域住民や企業等による緑化活動支援を空港線・箱崎線にも拡充してまいります。

2 その他の事業

(1) 清掃管理監督事業

(事業費予算額 17,814千円)

地下鉄各駅、車両基地、車両等の清掃の管理監督業務を実施し、快適で安全・安心な地下鉄の維持に努めます。

(2) 構内営業等事業

(事業費予算額 379,681千円)

駅構内において、コンビニエンスストア、コインロッカー及び軽飲食店等の利便施設の管理運営を行い、乗客サービスの向上及び増収に努めます。

お客様の利便性向上のため、利用状況を考慮し、コインロッカーの増設を検討します。

また、売店建設費積立資産を活用し、天神駅で実施している新たな店舗形態である「f space」の他の主要駅への展開や西新駅で実施している障がい者の社会参加や就労支援を図るための福祉売店の他の駅への展開を検討してまいります。

(3) 広告事業

(事業費予算額 133,533千円)

地下鉄広告の受付、着脱及び保守管理並びに本会取扱い分の広告主との連絡調整を行い、効果的・効率的に事業を行います。

広告掲出量及び広告料収入の増加に向け、交通局及び広告代理店と連携を図りながら、顧客ニーズに応じた魅力的な新規媒体（デジタルサイネージ）の導入や既存媒体の見直し等に積極的に取り組んでまいります。

3 その他

(1) 実施事業等会計への振替額

その他会計から実施事業等会計への振替額は70,869千円とします。

(2) 法人会計への振替額

その他会計から法人会計への振替額は41,416千円とします。

(3) 事務局体制

平成28年度における事務局職員定数は、管理課9名（うち欠員1名）、営業推進課8名、参事1名（欠員1名）の合計18名とします。